



えな環境フェア2012の実行委員を募集

11月10日(土)に開催する「えな環境フェア2012」の企画や運営を行う実行委員を募集します。興味のある方は、環境課まで連絡ください。

ふれあいエコプラザ 9月の環境講座

- 段ボールコンポスト講座
- とき 9月15日(土)午前10時～11時半
- ところ ふれあいエコプラザ
- 定員 20人(先着順)
- 料金 材料費の半額
- 申込み ふれあいエコプラザ 25-1515

水切りはしっかりと

この時期は、水分の多い食材を使う機会が増えます。生ごみを出すときはよく水を切ってください。

水分を多く含んだごみは、処理に大量の燃料を必要とします。処理経費の増加だけでなく、二酸化炭素の排出量増

加にもつながります。三角コーナーの生ごみは、ごみ袋に入れる前に、もうひと絞りしてから捨ててください。

ペットのふんは持ち帰るのがマナー

「ペットのふんが放置されている」という苦情が寄せられます。ペットと散歩する場合は、ふんを持ち帰ることがマナーです。責任を持って回収し、自宅へ持ち帰るようにしてください。

ごみ出しのお願い

収集時間は、ルート変更などで変わる場合があります。ごみは、収集日の午前8時半までにステーションへ出してください。

ごみステーションの管理は自治会にお願いしています。分別されていないごみは、指定袋に入っていないごみは、ステーションに残された不適切なごみは自治会で責任を持って分別し、ステーションに出してください。

9月の不燃・資源ごみ収集日【9月は廃乾電池等も収集】

町名	地区	収集日	町名	地区	収集日
大井町	1・14区(正家後田含む)	3日(月)	岩村町	新市場、日の出、日の出三、殿町	3日(月)
	2・4区	4日(火)		西町、新町、朝日町、石畑、大根洞、一色、緑ヶ丘	3日(月)
	3・13区	5日(水)		本町、柳町、新道、江戸町	4日(火)
	5・6区	6日(木)		領家、山上、大通寺、1～3区、上平、さつきヶ丘、八本木住宅、菅沼	5日(水)
	7・8区	7日(金)		4～8区、旭ヶ丘、百合ヶ丘、下本郷	6日(木)
	9・10区	10日(日)	原、田代	7日(金)	
	11・12区	10日(日)	上手向	10日(月)	
	長島町	中野(永田川東)	11日(火)	下手向、釜屋	11日(火)
		中野(永田川西)	12日(水)	山田	12日(水)
正家(後田を除く)		13日(木)	田沢、久保原	12日(水)	
大洞地区		14日(金)	市場町、宮町、本町、常盤町	13日(木)	
永田		18日(火)	東山町、雇用促進住宅、友愛	14日(金)	
武並町	久須見	19日(水)	新井町、駅前町、滝坂住宅	18日(火)	
	竹折	21日(金)	新町、徳間町、向町、東町	19日(水)	
	全域	24日(月)	上・下柏尾、岩竹、安主、土助、才坂、上・下田良子、大栗、上田、阿妻	20日(木)	
東野	全域	25日(火)	的場町、片平町、峰山、中切、高波、馬木、小杉、落倉	21日(金)	
	野井	25日(火)	門野、杉平、杉平2区、野志、大舟、小泉、吉良見	24日(月)	
三郷町	佐々良木・椋実	25日(火)	藤内、嵐、馬坂	25日(火)	
	全域	26日(水)	中沢	21日(金)	
笠置町	全域	26日(水)	全域(中沢を除く)	25日(火)	
	全域	27日(木)	大馬渡	21日(金)	
中野方町	全域	27日(木)	小笹原、島、達原、横道、飯田洞	26日(水)	
	飯地町	全域	本郷、木の実	27日(木)	
飯地町	全域	28日(金)	漆原(大馬渡を除く)、下、小田子	28日(金)	
	全域	28日(金)			

【9月の食用廃油(使用済みてんぷら油)の回収】

- とき 9月8日(土)～10日(月)
- 注意 収集するものは食用廃油に限り、廃油を入れたペットボトルなどの容器は、必ず持ち帰ってください。



【ふれあいエコプラザ 25-1515】

- 利用時間 午前8時半～午後5時
- ところ 長島町正家1015-3 (市消防防災センター南側)
- 休館日 月・火曜日(祝日の場合は水曜日)、年末年始
- 回収品目 紙類、古着、飲料缶、瓶類、ペットボトル、プラスチック類、発泡トレイ、食用廃油、バッテリーなど

消費生活相談

新車のサクラサイト商法に注意

インターネットや携帯電話の出会い系サイトで、高額な請求を受けるトラブルが増加しています。市内でも昨年から被害の相談が3件あり、被害金額は4224万円にも上ります。

被害の例は、メール交換の相手から「サイトを通じたメール(有料)」を続けられ報酬を払うと誘われます。それを信じて有料サービスを利用するうちに、支払額は数十万円から数百万円になりま

す。もちろん相手から報酬の支払いはありません。こうした手口を「サクラ」と呼んでいます。メール交換の相手は、実在する人物ではありません。被害に遭うのは若者だけでなく、50代や60代の方も含まれます。被害者の男女比は同程度です。

め、暴利行為と認められるようになります。また国民生活センターは、新車のサクラサイト商法として、スマートフォンを活用した手口が増えていると公表。無料で通話や通信ができるコミュニケーションソフトのLINEやSKYPEなどを利用して機能を拡張する無登録アプリで、複数の知らない人からゲームへの参加を呼び掛けられるものです。ゲームを始める前は、数日間100円と安心させておき、知らぬ間に高額の定額制に移行するものや、賞金などを賭けて対戦ゲームをさせ、高額の課金をするという手口が確認されています。今後出会い系やゲームなどのサクラ行為が増えることが予想されます。見知らぬ人からの電子メールやメッセージには注意しましょう。



地域包括です

熱中症の予防を心掛けよう

最近、地域包括支援センターの職員が、高齢者の自宅に訪問すると熱中症で体調を崩している方が大勢います。高齢者は若い人に比べ症状が現れにくく重症化しやすいといわれます。熱中症は室内でも多く発生し、場合によっては死に至る病気です。水分を十分取り、エアコンなどで室内の温度を調節して、熱中症の予防に心掛けましょう。

みんなで作る認知症予防のつどい

人と人をつなぎ、地域の輪を広げ、共にいつまでも元気に暮らすまちづくりを目指して認知症予防のつどいを開催します。この日は、講師に齋藤正彦氏(東京都立松沢病院院長)を迎え、「認知症について考える」と題した講演会や、来

地域包括支援センター

認知症介護者の家族のつどいを開催

認知症の家族を介護している方が介護していた方を対象に、情報交換や交流の場として家族のつどいを開催します。今回は交流会と心身のリフレッシュに、吉田宏子さん(健康運動指導士)の指導で、体操を行います。体操は、誰でも無理なく楽しくできます。気軽に、地域包括支援センターか各福祉あんしんサポートセンターへ申し込んでください。

介護予防教室を開催中

地域包括支援センターでは、高齢者を対象に、各地域で認知症予防や健康体操、音楽療法などの介護予防教室を行っています。いつまでも生き生きと元気に暮らせるようお手伝いします。老人クラブやサロンなどの集まりで、介護予防の教室を行いたいという方は、ぜひ申し込んでください。



▲体操を教える吉田宏子さん

あなたの不安を安心に変える『地域包括支援センター』です。

